

社会福祉法人

令和6年12月号



葦の家福祉社会だより

つながろう もういちど

mini

5年振りだよ!

わはは祭り 2024

開催
しました!



法人の恒例行事である「わはは祭り」を5年振りに開催しました！ コロナ禍により3年間は中止となり、昨年はその代替イベントとして「えりあ〜ト展」を企画し、今年、小規模ながらようやく「わはは祭り」を開催することができました。

地域のみなさんや、ボランティアの方々と「つながろう もういちど」という願いを込めてテーマを決めて、法人一丸となって準備を進めてきました。設営・片付けや当日の運営・支援に、市内の高校、専門学校、大学等から延べ48名のボランティアさんが参加してくれました。天候にも恵まれ、600名以上の方にご来場いただきました。来場者には、地域行事で日頃お世話になっている方々も多く、「開催できて、よかったですね」とお声かけいただきました。

今回は、体育館と正門前広場を会場として使用し、長尾中学校吹奏楽部演奏・城南市民吹奏楽団の演奏、えーる油山移転紹介、仲間たちのダンスステージ、他施設からのバザー（たこ焼き、かしわおにぎり、唐揚げ、パン、フライドチキン、缶ジュース、焼き菓子、雑貨）、無料抽選くじ、後援会日用品バザー、地域生活支援センターりーどの看板作成（ライブアート）を行いました。

今年も快く会場をお貸しいただいた長尾中学校様、広報活動にご協力いただいた地域の皆さま、前日・当日にボランティアとしてご協力いただいた皆さま、当日会場にて励ましの言葉をかけて下さった皆さま、このお祭りに関わって下さった全ての方々に感謝申し上げます。





抽選くじコーナーは大人気！



他事業所出店も賑わっていました



こどもたちに大人気！



葦の家とえーる油山の仲間たちもステージでアピール！



授産品売り上げも好調！



ライブアート🎨



ボランティアさん大活躍！



最後にみんなで記念撮影📷✨

生活介護事業所 えーる油山 新築工事 指名競争入札結果

- ◆入札日 令和6年9月19日
- ◆落札価格 200,530,000円
- ◆落札業者 千早建設株式会社
- ◆入札業者 3社



えーる油山建築開始！

令和7年度
開所予定なのだ！



令和7年度の開所をめざして

全体集会で発表しました

ようやく開所のめどが立ち、満を持して仲間たちに全体集会で完成予想図を発表できました！

「お～！」と歓声があがり、「新しいところが楽しみだね」と、会話の中で新えーるのことが出るようになりました。



わはは祭りのステージで

どうして移転が必要になったのか、劇仕立てで発表しました。「雨の日には各部屋で雨漏りがあり、創作作品が濡れたり、更衣室が濡れたりして困っています！」「廊下や階段が狭くて行き交うことができません！」など頭を抱える身振りもついた迫真の演技で（笑）、皆様にお伝えすることができました。

地鎮祭が行われました

10/19（土）に新えーる油山建設予定地で仲間の代表をはじめ、理事、評議員、後援会会長、保護者会長、管理者、設計士、工事関係者等が参加し、地鎮祭が行われました。

地鎮祭とは、建物を建てる前にその土地を守る神様に土地の利用を許可してもらい、工事の安全や建物の無事な完成を祈願する儀式です。

移転先は『葦の家』や『りーど』のすぐ近くになります。地域の皆様どうぞよろしくお願いいたします。

仲間の声

仲間の代表として参加しました。一生に一度あるかないかの体験ができました。当日はとても緊張しました。新しい事業所が楽しみです。（浜崎さん）





地域行事に参加しました



○樋井川 4 丁目夏祭り

8/3 (土) に行われた地域の夏祭りに参加しました。仲間たちは恒例のわははサンバでステージ参加しました。会場ではバザー出店も行い、地域の方にもたくさんお声かけいただきました。職員も弾き語りやモノマネなどでステージ出演させていただき、みんなで楽しく祭りを盛り上げました！



○堤地区大運動会



10/6 (日) 堤小学校で行われた地区の大運動会に参加しました。当日は秋晴れの中、地域の方々と一緒に健康的な汗を流しました！仲間は恒例のパン食い競争、宝釣り、玉入れ、大玉転がしに出ました (^_^) 職員は、百足競争と町別対抗リレーにも出ました。曇り空とはいえ、まだまだ暑かったですが、町内の皆さんと応援で盛り上がり、楽しい1日でした (o>v<-)。

夏祭りも運動会も実行委員会から参加させていただき、各事業所とも協力しながら地域の皆さんと一緒に準備から片付けまで関わらせていただきました。これからも地域の一員としていろんなことを一緒にやっていけたらと思います。

○堤地区作品展

8/23 (金) ~25 (日) に堤公民館で開催された『堤地区作品展』に葦の家とえーる油山の仲間たちの作品を出展させていただきました。公民館で活動しているサークルのほか、地域の小中学、高校や幼稚園の作品も展示されていました。仲間たちも自分の作品を見に行くとともに、地域の方々のさまざまな作品に触れることもできました。



○地域バザー出店

10/27 (日) には西花畑ふれあいフェスタ、11/3 (日) には堤公民館文化祭でのバザー出店に参加させていただきました。西花畑ふれあいフェスタは葦の家の桧原分室がある地域のお祭りです。今回、桧原分室へお声掛けいただき、はじめて参加することとなりました。地域の一員として参加させて (お声掛け) いただいたことを非常に嬉しく思っています。

障がい者スポーツ大会に参加しました！



9/29（日）に博多の森陸上競技場で開かれた「福岡市障がい者スポーツ大会」に葦の家・えーる油山の仲間たちが参加しました！ 秋とは思えない暑い日差しの中、陸上 50m走とフライングディスク競技に参加し、メダルをもらえた人も、思うように結果が出せずメダルをもらえなかった人も、それぞれにみんな力を出し切りました。



いろんなところにお出かけしています！



行楽の秋！ ということで葦の家とえーる油山ではグループごとの外出活動がたくさん行われました。自然豊かな場所に出かけたり、ショッピングモールで買い物や食事を楽しんだり、そのほか、ボウリングや次のページでも紹介している回転寿司など、仲間たちの希望も反映させながら、さまざまなところに出かけて行きました。仲間たちはみんなそれぞれに良い表情を見せながら秋の行楽を楽しんでいました（*´▽`*）♪



法人内各事業所からのご報告



葦の家（生活介護）

いりどり班で班外出に行きました！

回転ずしと小戸公園へピクニックに行きました。集団を意識しながら外出し、自分で選択しながら外食をすることを目的として、今回の計画を立てました。

ピクニックに向けた買い物では、それぞれ好きなお菓子と飲み物を購入しました。多くの仲間がお菓子コーナーで選ぶ中、1人お菓子コーナーに向かって「どら焼き」を購入する仲間がいたり、ドリンクコーナーで何をかうか時間をかけて悩んでいる仲間がいたり、それぞれが“好きなもの”を購入することができました。



回転寿司では、メニュー表を見ながら自分が食べたいお寿司を選びました。初めて経験する仲間もいましたが、班の仲間と一緒にという安心感もあり、全員が落ち着いた様子で注文できていました。念願のお寿司を頬張り満面の笑みを浮かべたり、同じテーブルの仲間が頼んだメニューを見て、同じものを注文したりする様子が見られ、仲間それぞれに楽しめていました。



小戸公園では、海辺で集合写真を撮り、レジャーシートを敷いてピクニックをしました。当日は天候に恵まれ、仲間たちの楽しそうな表情を見ることができた班外出でした。

（支援員：橋本）

えーる油山（生活介護）

祭りモードにギアチェンジ！成功！

ひさしぶりの『わはは祭り』に向けて、さまざまな準備を仲間と一緒に取り組みました。ポスターを貼らせてもらえないかとお願いに回ったり、フラッシュモブ『うどん体操』や『わははサンバ』を毎日練習したり、ちょっとずつ雰囲気「祭り」モードにしていきました。

『うどん体操』は福岡のテレビ番組『ももち浜ストア』の人気企画から生まれた体操で、毎日踊るうちに、参加する仲間も増えていきました。えーる油山が開所して8年。開所当時からの仲間、「初めて踊りに参加してみたら楽しかったのが嬉しかった」と感想を言う仲間もいました。

いかに祭りに参加し楽しむことができるか、仲間たちを巻き込んで楽しめるか、どうやったら仲間の笑顔をたくさん見ることができるのか、職員にとっても祭りを通して気づくことが多いものになりました。仲間の笑顔、サイコ～！

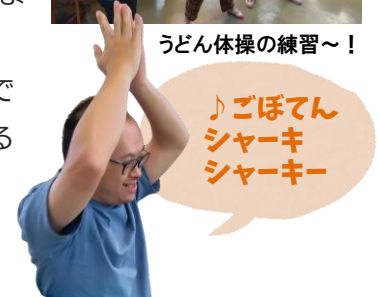
（支援員：山内）



ポスターをお願いに回る



うどん体操の練習～！



特別支援学校放課後等支援事業（屋形原・若久）

🎃👻ハロウィーン活動のご報告👻🎃

10月の終わりにハロウィーンの活動を行いました。各ルームそれぞれの学校の職員室を訪問した後に、今年はどうぐり・たけのこルームの児童さんと「葦の家」へ、たんぽぽルームの児童さんと「えーる油山」へでかけました。



職員の皆さんが暖かく出迎えてくださり、たくさんのお菓子をもらいました。飛び上がり喜ぶ子もいたり、少し緊張してしまう子もいたり、いつもの活動とは違う子どもたちの様子を見ることができました。おかげさまで2024年も無事に1年を終えることができそうです。

（主任：是永）

ヘルパーステーションほっとほっと・ショートステイ

選ぶのも楽しみ！りーどの夕食！

写真の利用者の食事中の嬉しそうな様子が伝わるかと思います！実は食事中だけでなく、夕食のメニュー選びの時から利用者さんは嬉しそうだとすることに私たち支援員は気づきました。

「その時の気分でメニューを選ぶ方」「1番好きなメニューを毎回頼む方」もっと食事を楽しみにされる方は「りーどに行く前日や当日の朝からメニューを決めている！」という方もいらっしゃいます。

現在宅配サービスを1社のみ利用していますが、他のサービス会社さんを開拓することで、利用者さんの食事の選択肢が増え、笑顔も増えるのではないかと所内で検討中です！

（支援員：高野）



相談支援（基幹相談支援センター・相談支援センターあしっぷ）

区内のネットワークづくり ～城南サポネット&城南そうだんねっと～

基幹相談支援センターの役割の1つに「区内のネットワーク構築」があります。障がいのある方が生活していく上で抱える様々な生活課題を解決するために、福祉コミュニティを形成し、多職種連携の取り組みを進めている2つのネットワークについてご紹介します。

1つ目は、区内の福祉や医療分野の支援者が集まる「城南サポネット」です。2013年の発足から24回目の会として11月29日に『多機関・多職種の視点や役割を知り、連携を深めよう』をテーマにグループワークを行いました。子ども・高齢者・障がい者等が暮らす世帯全体への支援には、ご本人・ご家族だけでなく、支援者を支えるネットワークも重要であるということ共有しました。

2つ目は、相談支援専門員が集まる「城南そだんねっと」です。今年度は4つの企画を計画し、取り組みを進めています。12月16日に『災害時に備えて日常を考える』をテーマに、城南区のハザードマップを見ながら災害について考えたり、個別避難計画のことを学び、実際に作成してみる等したりする体験型のワークショップを行う予定です。

障がいのある方やその周りの方々も含めて、地域全体で「見つける・支える・つなげる・見守る・守る」のネットワークをつくっていくには、皆さんの力が必要です！これからもご支援をよろしくお願いいたします。

(コーディネーター：田中・檜垣)

グループホーム (すてっぷ・すまいるホーム)

ハロウィン企画をしました！



すまいるホームでは季節を感じることや余暇活動の充実を目的として年に数回、行事を行っています。お花見やクリスマス会、お誕生日会など、季節や仲間の誕生日にあわせて様々です。

10月にはハロウィン企画を実施しました。折り紙にはまっている仲間は、職員と一緒に動画や本を見ながら、ハロウィンにまつわるキャラクターを折ったり、切り絵を作成したりと、企画当日だけでなく、日々の余暇活動の中で行事を楽しむ様子がみられました。

また、ハロウィン企画の前週には、壁にかぼちゃやお化けの壁画を貼り付けて、飾り付けを行い、ホーム内が賑やかになりました。当日は、仮装した職員からお菓子を受け取り、「ハロウィン福笑い」としてかぼちゃの台紙に、目や口のパーツを付けたり、ペンで顔を描いたりしてそれぞれオリジナルのジャコランタンが出来上がりました。仲間の笑顔が多くみられる時間となりました。

コロナが流行する前はホーム全体で行事を行っていましたが、流行後は感染対策の為、男女分かれてフロアごとでの実施となっています。また全員で行事ができる日が待ち遠しいです。

(支援員：大淵)



社会福祉法人 葦の家福祉会だより

令和6年12月号

発行日 令和6年12月1日

編集・発行 社会福祉法人 葦の家福祉会

〒814-0153 福岡市城南区樋井川4丁目1-17

〈代表〉Tel 092-873-7481 Fax 092-834-3362

E-mail asinoie@blue.ocn.ne.jp

URL <https://ashi.sakura.ne.jp>



法人ホームページ